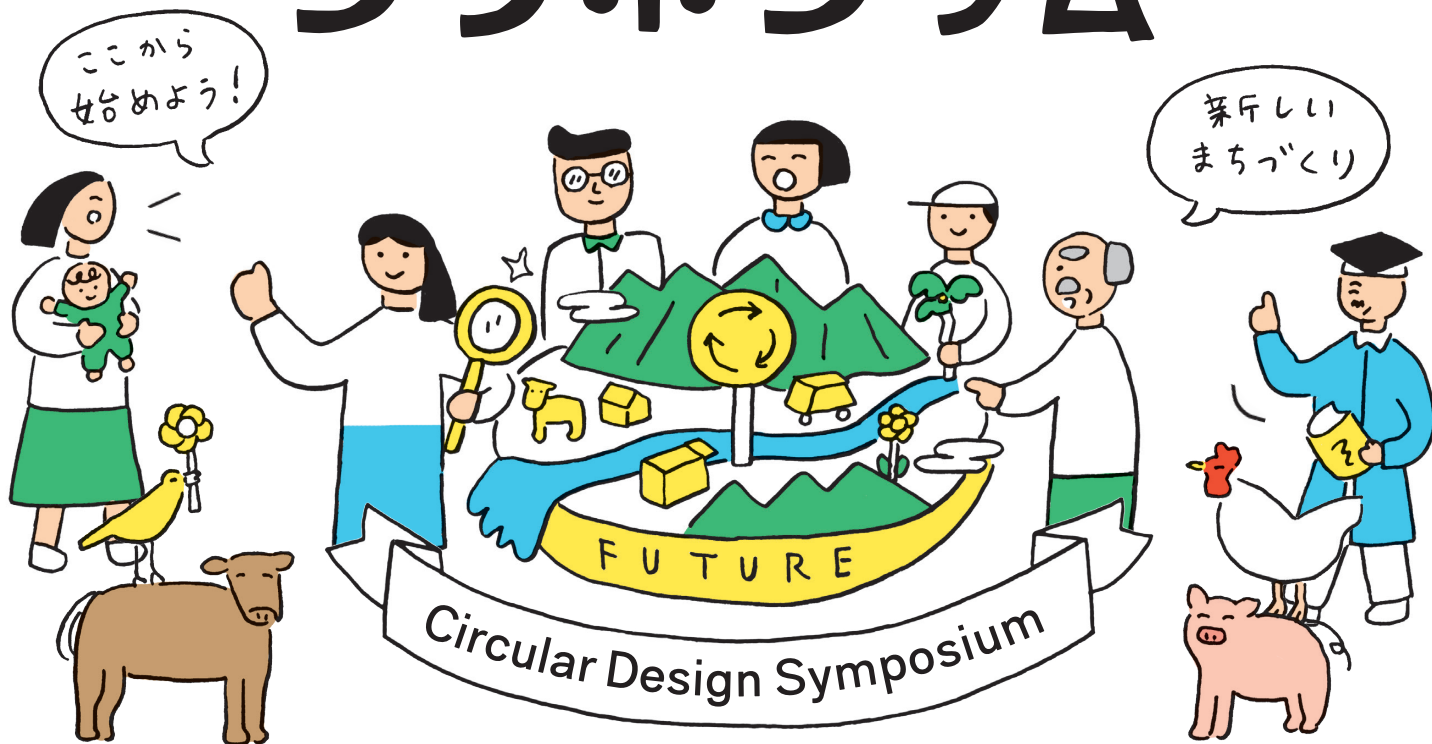


サーキュラーデザイン シンポジウム



サーキュラーデザインシンポジウムとは?

鹿児島県薩摩川内(さつませんだい)市を舞台に、循環経済を実現する都市のデザインを学び、思考し、実装していくためのオープンな議論の場です。薩摩川内市・九州大学大学院芸術工学研究院が共同開催し、株式会社リ・パブリックが企画・運営する、国内で初めての取り組みです。産業・学術・行政・市民、それぞれの視点から議論を交わし、立場を超えて、持続可能な都市や地域、ビジネスや暮らしの在り方を考えます。

サーキュラー都市(循環経済産業都市)・薩摩川内市

薩摩川内市は、次世代産業モデル「循環経済」を中心とした新しいまちづくり「サーキュラー都市(循環経済産業都市)構想」を掲げ、「経済」と「環境」の相反すると考えられてきたこれらとともに推進し、新たな価値を都市全体で創出します。現在開発中の「川内港久見崎みらいゾーン」を拠点とした環境や社会課題の解決を見据えた産業コアの創出に向け、市民・地域企業・スタートアップ・国内外の研究機関の連携を基軸に、持続可能な社会モデルの構築を目指します。

「消費社会」から「持続可能社会」へと世界が移行を迫られるなか、循環経済の可能性を最前線で実践する方々を交え、行政、産業、教育それぞれの分野から薩摩川内市から、日本の「イマ」と「これから」について議論します。

第1部 13:00～15:00

「サーキュラー都市(循環経済産業都市)への期待」

登壇者 イントロ 薩摩川内市
末藤 尚希(経済産業省資源循環経済課長補佐)
中台 澄之(株式会社ナカダイ 代表取締役)
谷 正和(九州大学大学院芸術工学研究院 研究院長)

「循環経済とスタートアップ」

登壇者 川崎 和也(シンフラックス主宰)

第2部 15:15～16:30

「市民発イノベーション」市民レポート

モデレーター 大山 貴子(株式会社 fog)

「循環経済が生み出す新たな都市の可能性」パネルディスカッション

登壇者 大橋 一隆(株式会社オープン・エー) 中台 澄之(株式会社ナカダイ)
稲村 徳州(九州大学) 市内企業ほか
モデレーター 田村 大(株式会社リ・パブリック)



対象 SDGs、資源循環・循環経済を軸とした
まちづくりに興味のある個人、企業、学術機関等

オンライン
参加可!

令和3年

日時

1月19日(火) 13:00-17:00

場所

SSプラザせんだい 多目的ホール

鹿児島県薩摩川内市平佐1-18

※駐車場は会場(施設利用者は3時間無料)または周辺駐車場をご利用ください



申込QRコード

薩摩川内市について

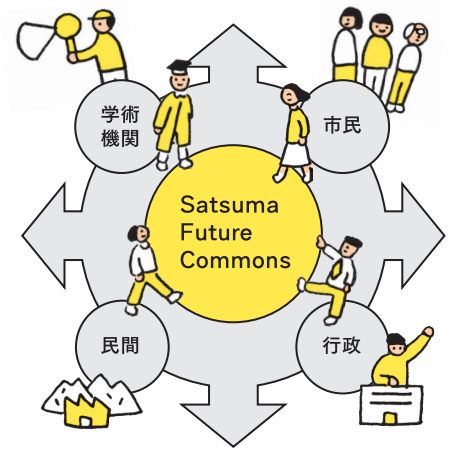
薩摩川内市は、人口約 9.4 万の鹿児島県北西に位置する都市であり、九州で二番目に長い河川・川内川や離島・甌島（こしきしま）を有する、豊かな自然環境が自慢です。また、川内原子力発電所など大規模な発電施設を備え、南九州のパワーグリッドの中核を担っています。エネルギーと産業、環境、暮らしの新たな結びつきを探り続けてきた未来志向の精神で、薩摩フューチャーコモンズをコアとした新たな都市像を開拓します。



薩摩フューチャーコモンズ Satsuma Future Commons

薩摩川内市が目指す、次世代まちづくり・サーキュラー都市（循環経済産業都市）の拠点となるのが薩摩フューチャーコモンズ（Satsuma Future Commons）です。川内港久見崎みらいゾーンエリアに開設予定の薩摩フューチャーコモンズは、専門家、市民、域外から訪れる人が自由に行き来し、先進的かつ実験的にサーキュラー都市を共創できる場所です。このオープンな「コモンズ（共有地）」から循環経済の流れを薩摩川内市全体に広げていきます。

薩摩フューチャーコモンズでは「未来の衣食住」領域を軸に、九州大学芸術工学研究院との共同研究やスタートアップ企業との循環ビジネスの社会実装を目指します。また、地域住民・地域企業のための活動拠点や意見交換の場としても解放します。市民や地域企業、そして国内外の研究者や開発者や、起業家たちが交流することで、サーキュラー都市実現のための様々な活動やビジネスが生まれる場です。



Our Team



本ビジョンおよび Satsuma Future Commons は、薩摩川内市・株式会社リ・パブリック・九州大学芸術工学研究院が共同で企画運営する構想及び施設です。市民、産業、学術、行政、それぞれの視点から議論を交わし、立場を超えて、持続可能な都市や地域、ビジネス、暮らしの在り方を研究・社会実装していきます。また、国内外のサーキュラー都市づくりおよび循環経済の先駆者達が集まる、国際的でオープンなチームです。

RE:PUBLIC

株式会社リ・パブリックは、持続的にイノベーションが起こる生態系（=エコシステム）の樹立を目指し活動する THINK & DO TANK（研究・実践機関）です。官公庁や地方自治体とのプラットフォームの企画・運営他、グローバルなデザインスクールの実施、企業や科学者とのフューチャーデザインラボなど、パートナーの特性や課題に応じたプログラムを多数主催してきました。

九州大学



大学院芸術工学研究院
大学院芸術工学部
芸術工学部

九州大学芸術工学研究院は、1968年に九州芸術工科大学として日本で初めて芸術工学（デザイン）を研究教育する国立大学として設立しました。「技術の人間化」を掲げ、SDGs（持続可能な開発目標）の国際的な賞「SDGs デザイン国際賞」や、世界トップレベルの研究機関や社会の多様なステークホルダーと社会的課題解決のためのデザインを実践するプロジェクト KID NEXT を主催してきました。

お問い合わせ

薩摩川内市商工政策課産業立地グループ
〒895-8650 鹿児島県薩摩川内市神田町3番22号
TEL : 0996-23-5111
MAIL : kigyos@city.satsumasendai.lg.jp

会場・アクセス



SSプラザせんだい 多目的ホール
鹿児島県薩摩川内市平佐1-18

川内駅平佐口
徒歩 1分

新幹線利用の場合

博多	約 75 分	川内駅
新大阪	約 236 分	川内駅
鹿児島中央	約 12 分	川内駅

空港利用の場合

東京	約 95 分	鹿児島空港	バス	川内駅
名古屋	約 75 分	鹿児島空港		
大阪	約 65 分	鹿児島空港		

自動車利用の場合

鹿児島空港	約 70 分	SSプラザ		
鹿児島市	約 30 分	薩摩川内都 IC	約 11 分	SSプラザ
九州自動車道 横川 IC	約 70 分	SSプラザ		

【主催】 薩摩川内市

【共催】 九州大学大学院芸術工学研究院

【企画・運営】 株式会社リ・パブリック